



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第11号

令和7年 6月27日

文責：校長 中村 佳代

＊ ＊ 全校イベント !! 縦割り班対抗「風船運び」大会 ＊ ＊

6月17日（火）の児童集会は、「縦割り班対抗の『風船運び』大会」でした。二人一組になり、風船を新聞紙に乗せて運ぶ、という単純そうですが、なかなか難しい競技でした。息を合わせて運ばないと、なかなかうまくいきそうにありませんが、子どもたちは少しずつコツをつかんでいったようです。縦割り班での活動ですので、二人組の組み合わせも、上学年と下学年がペアになったり、互いに



まずは、お手本を示します。



二人組でコーンを一周。風船を落とさないように、ゆっくりゆっくり慎重に・・・でも、ちょっとでもはやくはやく!!



活動の後は、振り返りの発表です。

言葉を掛け合ったりするなど、微笑ましい様子が見られました。今回の「全校イベント」は、運営委員会が全校に呼び掛け、提案された議題の中から、3年生提案の議題が取り上げられ、代表委員会を経て、実践につながった活動です。子どもたちが主体となり、自分たちで「つくる活動」が、少しずつ生まれ始めています。うれしいこと、喜ばしいことだと感じています。勝ち負けにこだわるよりも、楽しそうに活動している子どもたちの姿がとても印象的でした。

＊ ＊ ＊ 雄飛バザー ＊ ＊ ＊

6月8日（日）には、「雄飛バザー」が開催されました。前日は、雨の中に準備を進めていただき、大変御苦労いただきました。当日は、たくさんのお客様においでいただきました。子どもボランティアも大活躍でした。役員の皆様、ありがとうございました。



前々日の金曜日には、6年生がフロアのシート敷きを手伝ってくれました。



*** 家庭科ボランティア（5年） ***

5年生から始まる家庭科の学習では、「衣・食・住」について、新しいこともたくさん学んでいきます。「手縫い」の学習もその一つです。真新しい裁縫道具から、針と糸を取り出し、「玉結び」に挑戦です。地域の方においでいただき、たくさんのサポートをしていただきました。これから、「玉止め」や「なみ縫い・返し縫い」と、基本の技を身に付けていってくれることだろうと思います。



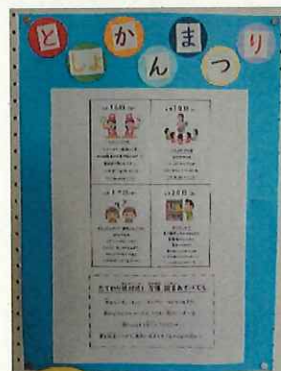
ベテランの技に見習って挑戦です。一つ一つ丁寧に教えていただきました。ありがとうございました。

*** 図書館祭り（6/16～20） ***

6月16～20日までの一週間（17日は除く）、いずみのもり図書館では「図書館祭り」が開催されました。日替わりでの「〇×クイズ、読み聞かせ、図書館クイズ・歴史クイズ、本探し」のイベントの他に、「縦割り班対抗万国名あてクイズ」も計画されていました。本を1冊借りるとパズルのピースを1枚もらえることになっていて、それを貼り合わせることで、答えとなる「国名」のヒントが見えてきます。縦割り班で協力することができるよう



工夫されていました。「みんなで」一つのものを完成させ、答えを導き出す、というところが、「協力する」ことにもつながっていきます。最終日は、「本探し」のイベントでした。本に付けられているラベルの見方も、図書委員会の子どもたちが説明してくれていました。与えられた「お題」の本を見付けることができ、とてもうれしそうでした。



*** 救命救急研修会（応急処置・AED） ***

6月16日（月）の職員研修で、「救命救急研修会」を実施しました。北部消防署から2名の消防士の方においでいただき、「いざ」というときの応急処置の仕方やAEDの使い方について、実践を交えた講話を行っていただきました。4月の初めには、同じく職員研修で、エピペンの使い方についての研修会も実施しています。子どもたちの命に関わるような事態が起きないことを願うばかりですが、教職員も研修を積み重ねることで、



子どもたちの命に関わるような事態が起きないことを願うばかりですが、教職員も研修を積み重ねることで、「いざ」というときに備えたいと思っています。本校のAEDは、校舎南棟の玄関に設置されています。「もしも」のときは、どうぞ御活用ください。

